

eBASEカンファレンス 2010

商品規格書作成提出業務の 効率化を目的とした環境構築について

2010年11月19日

株式会社 アンデルセンサービス

品質保証部 品質管理室

大西 由美

本日の内容

1. 会社概要（アンデルセングループ）
2. eBASEサーバーを導入するに至った経緯
3. eBASEシステムの概要
4. 品質保証書
5. 規格書作成
6. 検査DB
7. まとめ

ANDERSEN GROUP

(2003年4月分社)

「お手本は、
いつもデンマーク」

ANDERSEN
Institute of Bread & Life

株式会社アンデルセン
・パン生活文化研究所

パン文化の研究ならびに持株会社として、グループ全体の戦略を統括します

ANDERSEN

株式会社アンデルセン

広島アンデルセン・青山アンデルセンを始め、全国に小売直営店舗「アンデルセン」を展開

チョコレート専門店などの展開もしています

MERMAID BAKERY PARTNERS

株式会社マーメイド
ベーカリーパートナーズ

冷凍パンシステムを活かしたフランチャイズ・チェーンの展開

出店からパンの製造、販売、売場づくり、経営分析にいたるまでの店舗運営をトータルにサポートします



TAKAKI BAKERY

株式会社タカキベーカリー

小売の支店からヨーロッパの伝統的な石窯パンをはじめとする独自のパンを開発、製造。

小売店舗のみならず、全国のレストラン、カフェなどにパン、洋菓子をお届けしています

また、冷凍パン生地の製造、卸事業を行い、冷凍パンの先駆者としてクオリティの高い冷凍商品をお届けしています

ANDERSEN SERVICE

株式会社アンデルセンサービス

グループ各社のスムーズな事業遂行のため、人事・経理・システム開発・品質保証・コンプライアンスなどを担当しています

新たな商品群

すこやかシリーズ

Christmas Cake 2010
家族みんなで祝える
「すこやか」クリスマスケーキ

クリスマス限定特典つき
「すこやかケーキ」予約受付中!

<p>特別な日の すこやかケーキ 記念日・誕生日のケーキ</p> <p>詳しく・ご注文はこちら</p>	<p>すこやかの おやつ 卵・乳等を使わないお菓子</p> <p>詳しく・ご注文はこちら</p>
---	--

- ・アレルギーの管理・制御
- ・安全安心を届けるための現場と作業員への教育
- ・エラーを管理・発見できる体制



新たな商品群2

- 高齢者の方も安心。しっとりやわらかい介護食業界初”パン”の介護食

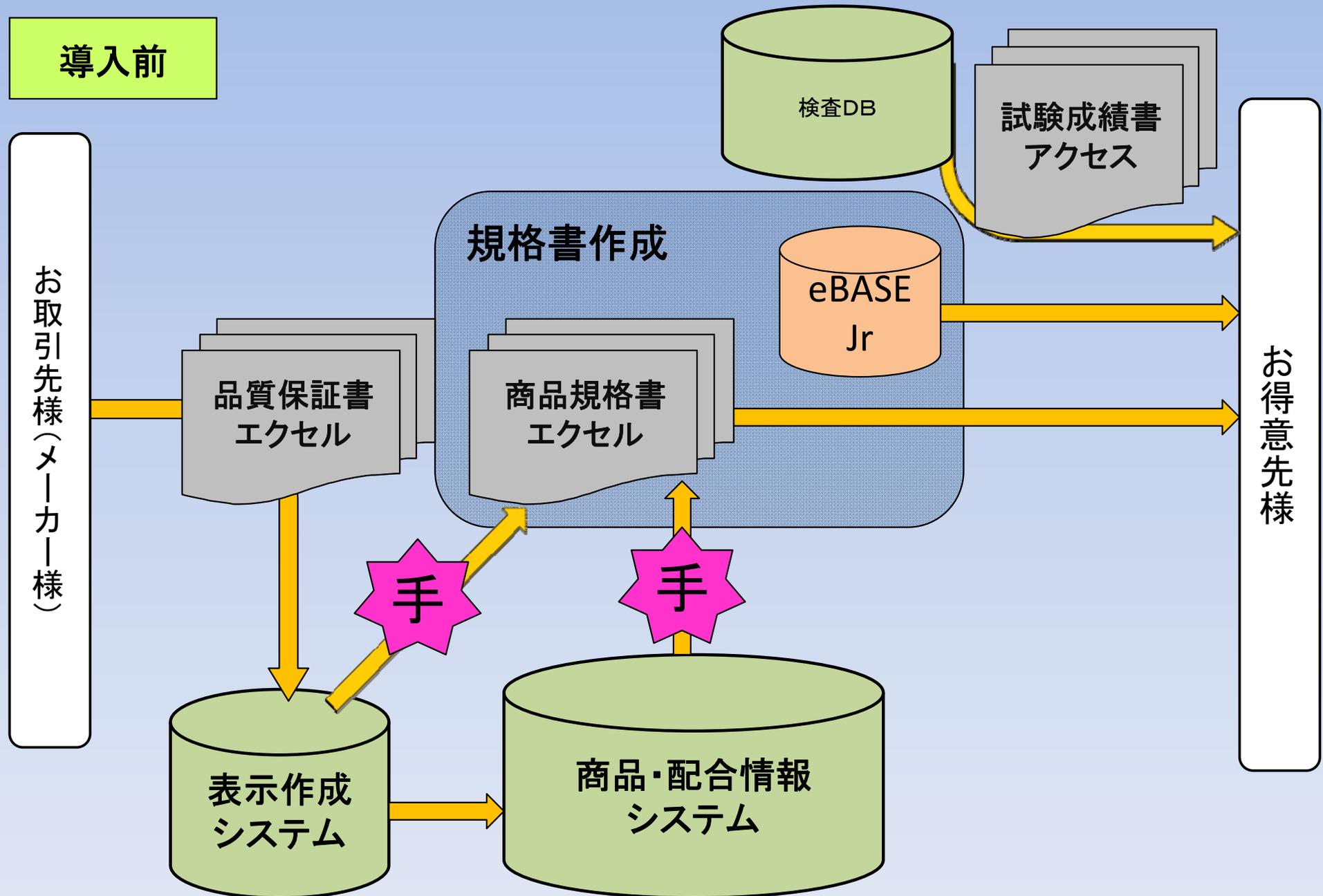


- ・介護食としての安定した品質
- ・安全を確保した商品
- ・エラーを管理・発見できる体制

本日の内容

1. 会社概要 (アンデルセングループ)
2. eBASEサーバーを導入するに至った経緯
3. eBASEシステムの概要
4. 品質保証書
5. 規格書作成
6. 検査DB
7. まとめ

eBASE導入までの課題 ~ システムと帳票の流れ



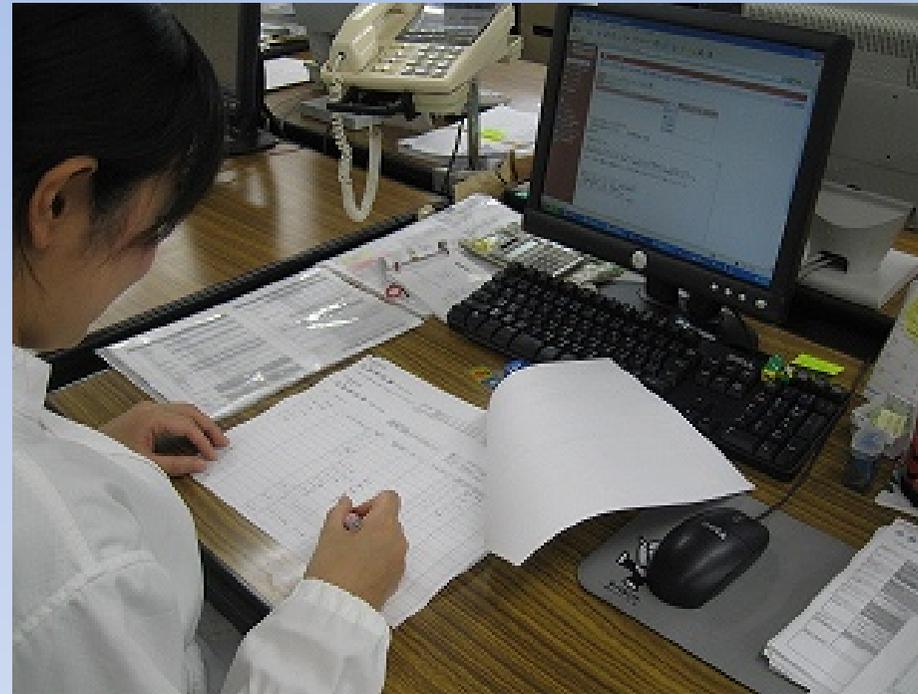
品質保証書……導入前

エクセル帳票

ANDERSEN GROUP
品質保証書 フォーム1

No.	構成材料	No.	構成材料の品質保証書番号	品質保証書 品名	No.	部品物の品質保証書 番号	部品物一単位 番号	部品物の品質保証書 品名	No.	部品物の品質保証書 品名								
2110	鋼丸			210 鋼丸														
2111	鋼丸			210 鋼丸														
2104	丸め			210 鋼丸														
		2112	鋼丸	210 鋼丸														
		2107	丸め	210 鋼丸														
2108	研磨			210 鋼丸														
		2104	鋼丸	210 鋼丸														
2102	丸め			210 鋼丸														
2107	丸め			210 鋼丸														
2118	研磨			210 鋼丸														
		2112	鋼丸	210 鋼丸														
2109	研磨			210 鋼丸														

アンデルセングループ品質保証書フォーム 3-1-1 ©2007.12.現在迄



エクセルファイルで収集した情報を手作業でチェック

不備な保証書はそれぞれ確認し再提出を依頼

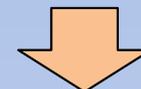


規格書作成……導入前

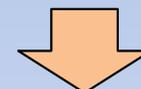
情報収集・整理・作成



膨大な情報を収集・整理



様々なフォームに対応



すべて手入力

配合割合等の
転記間違い発生

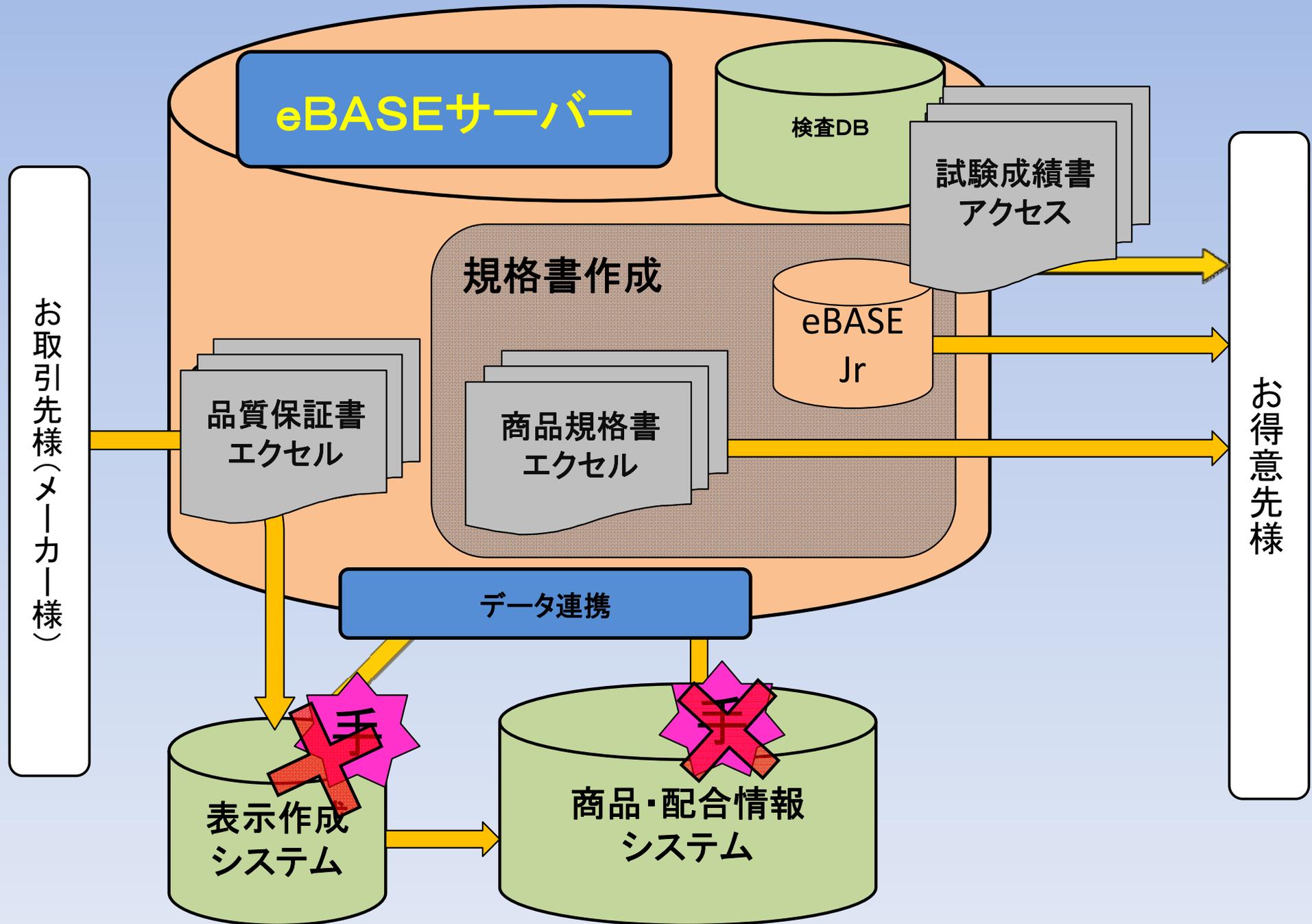
課題

1. 正確なデータ作成と管理

2. 従事者の 心の負担の軽減

3. 対応力強化と基盤強化

eBASE導入 ~ システムと帳票の流れ



1.品質保証書

エクセル帳票の品質保証書から
eBASE〔事実上の市場標準〕を
利用した品質保証書で情報収集。

→お取引先様で活用できるDB

3.検査

現状: 活用しにくい検査データから
検証、確認、活用ができる検査へ
→依頼している検査の進捗や状況確認
→検査した後の結果を確認、
→検証に必要なデータとして保存
→検索しやすく活用できるDBに

2.商品規格書

現状: 求められる商品情報に応じて、
様々な情報を集め、1件ずつ手作業で
作成後提出。(過去様々な問題が発生)

→商品の詳細情報を一元管理し、データ
連携を主に規格書を作成
→提出物の根拠もすべて一元保管可能
過去分の差分確認も容易

4.情報の共有化

現状: 一部の担当者しか
情報を直接確認できない

→ANGの共有詳細情報システムとして利用
→煩雑な依頼作業をなくし、
迅速で適切な情報確認が可能な環境に

AQS-eB(eBASE)システム概要

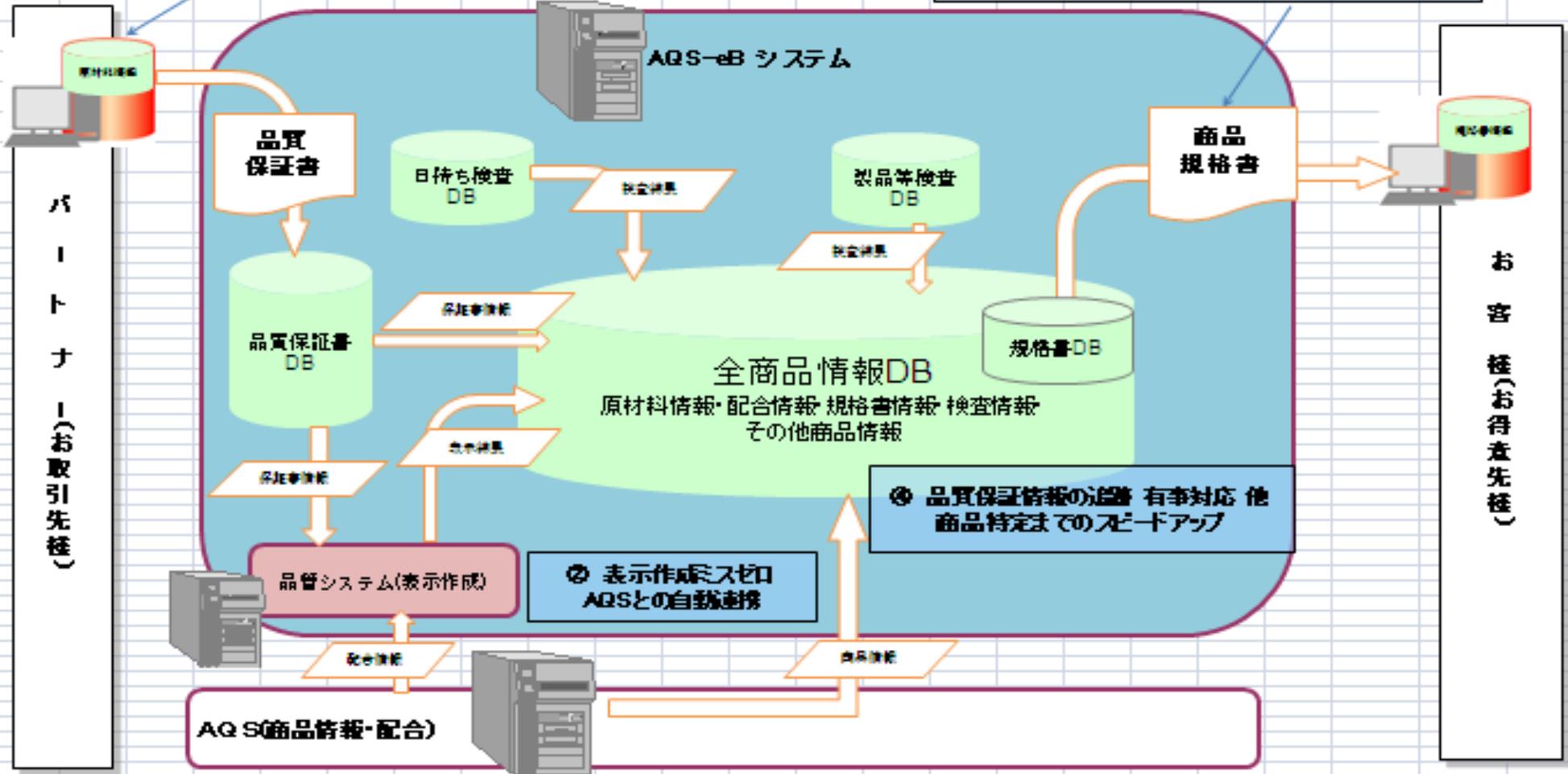
20091209

AQS-eBシステム情報管理について

品質保証部 品質管理 AQS-H102

① お取引先様から 品質保証情報を登録いただく
ワンクリック

② お得意先様に対して 規格書の自動作成
データ連携 (事実上の業界標準)



AQS補完システム (eBASE) の活用と効果

- 一元管理 = 情報伝達・精度向上、情報の共有
- データ連携 = ヒューマンエラーの防止、作業効率の大幅アップ
- 全商品情報を利用したの情報検索 = 有事対応の迅速化

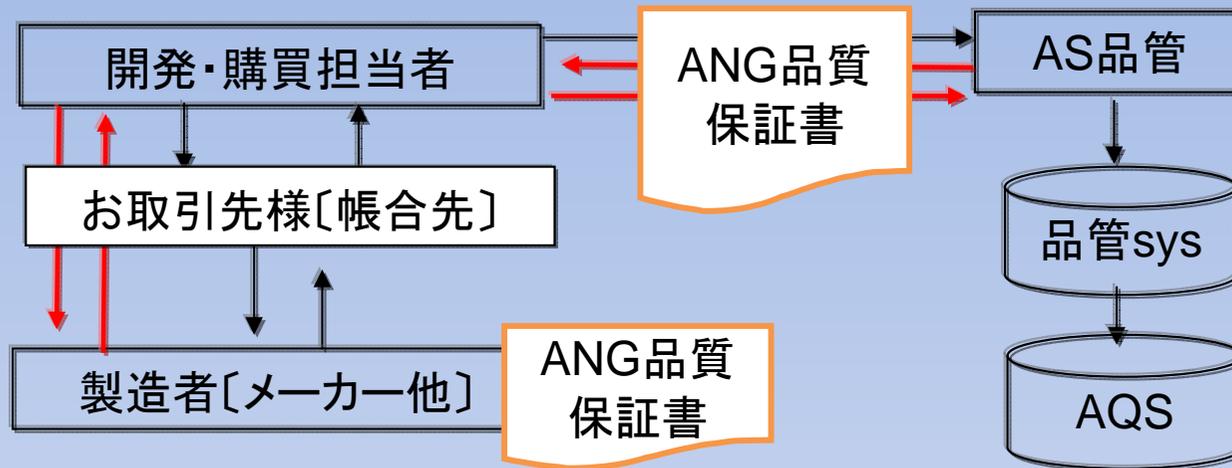
- お客様への安全・安心情報の提供
- 営業、開発、現場の支援

本日の内容

1. 会社概要(アンデルセングループ)
2. eBASEサーバーを導入するに至った経緯
3. eBASEシステムの概要
4. 品質保証書
5. 規格書作成
6. 検査DB
7. まとめ

品質保証書について

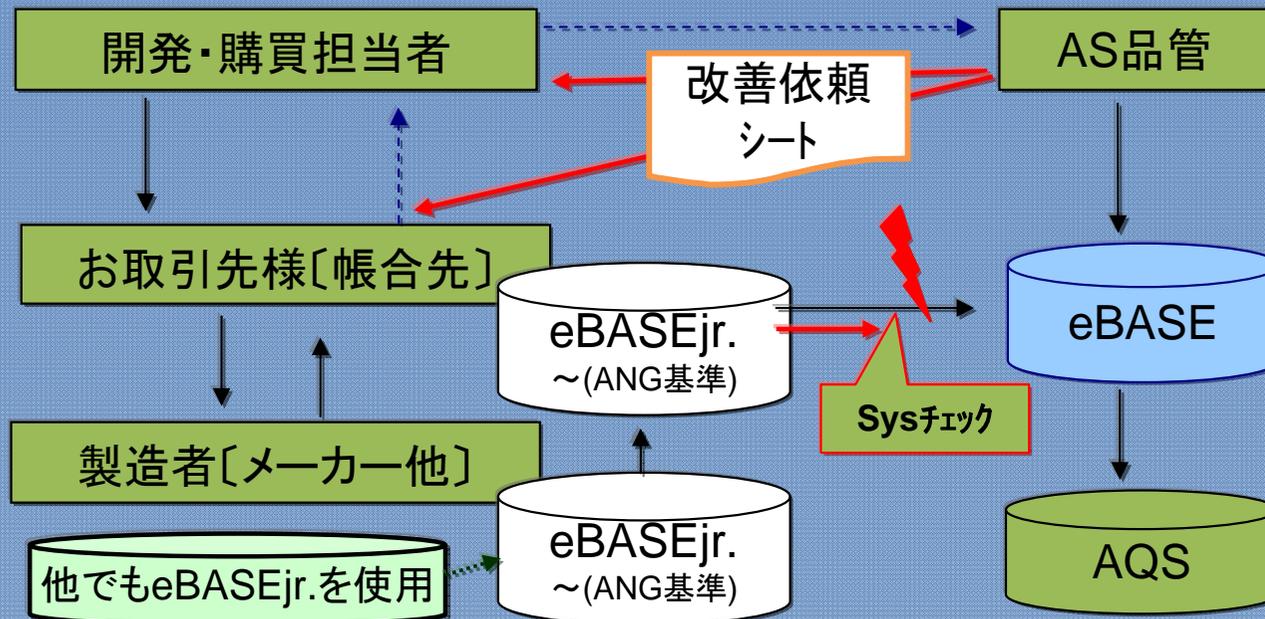
・導入前



主な変更点

- ・開発、購買担当が直接データを取得、送付する等の作業がなくなる
- ・保証書情報をまず eBASE でsys確認
- ・開発、購買担当者はeBASE内の情報にAQS品番を登録。
- ・不備内容は改善依頼シートにて連絡し再度データ送信依頼。
- ・共通の品質保証書品番でのやり取りが可能

・AQS-eB導入後



AQS-eB(eBASE)システム概要

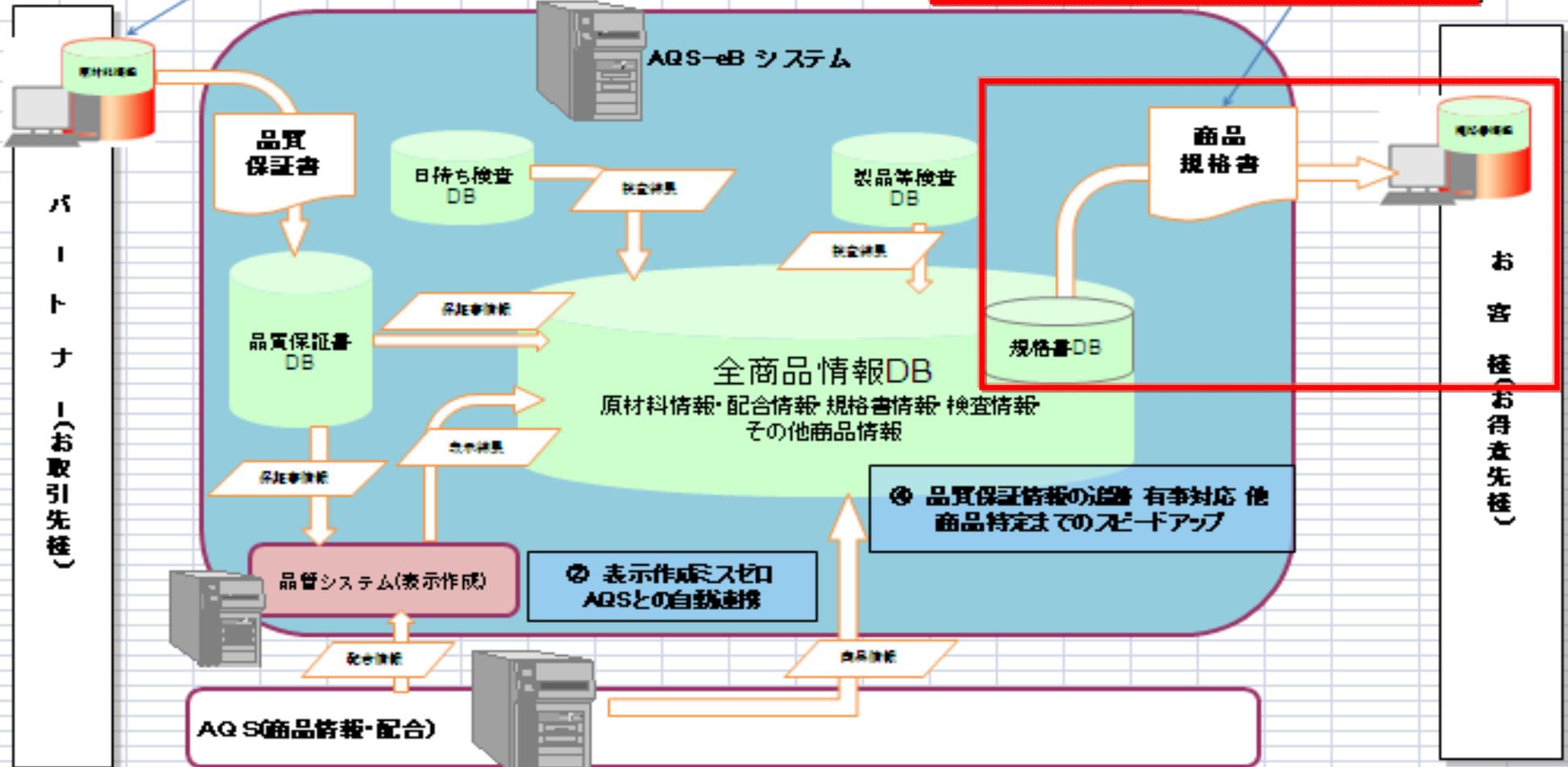
20091209

AQS-eBシステム情報管理について

品質検査 品質管理 AQS-H102

① お取引先様から 品質保証情報を登録いただく
ワンクリック

② お得意先様に対して 規格書の自動作成
データ連携 (事実上の業界標準)



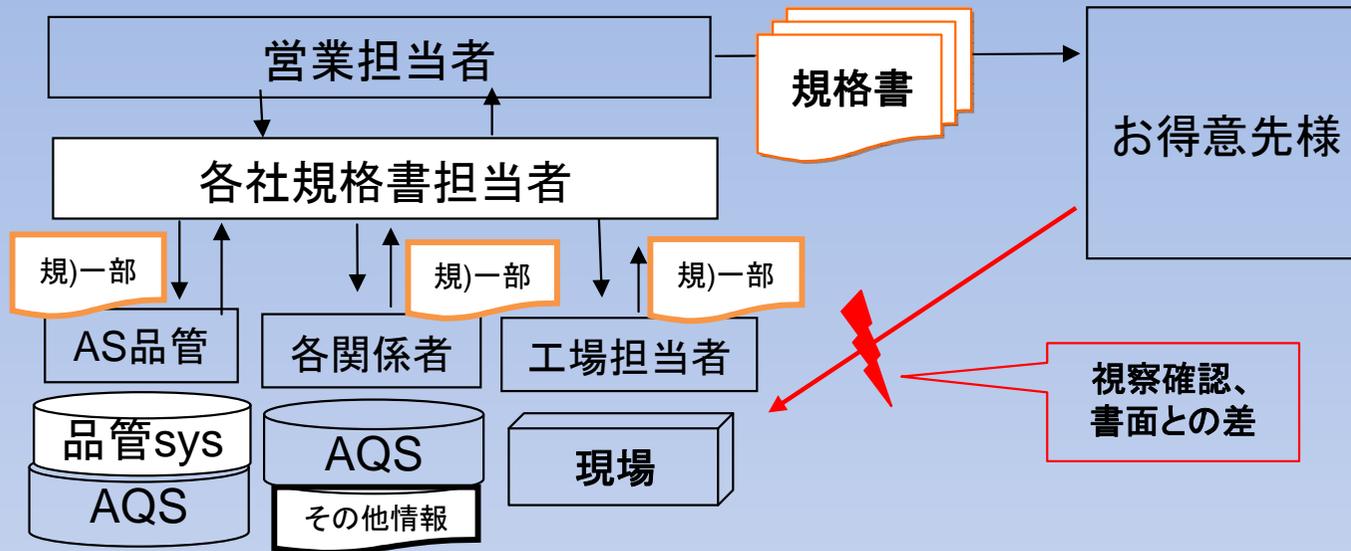
AQS補完システム (eBASE) の活用と効果

- 一元管理 = 情報伝達・精度向上、情報の共有
- データ連携 = ヒューマンエラーの防止、作業効率の大幅アップ
- 全商品情報を利用したの情報検索 = 有事対応の迅速化

- お客様への安全・安心情報の提供
- 営業、開発、現場の支援

規格書について

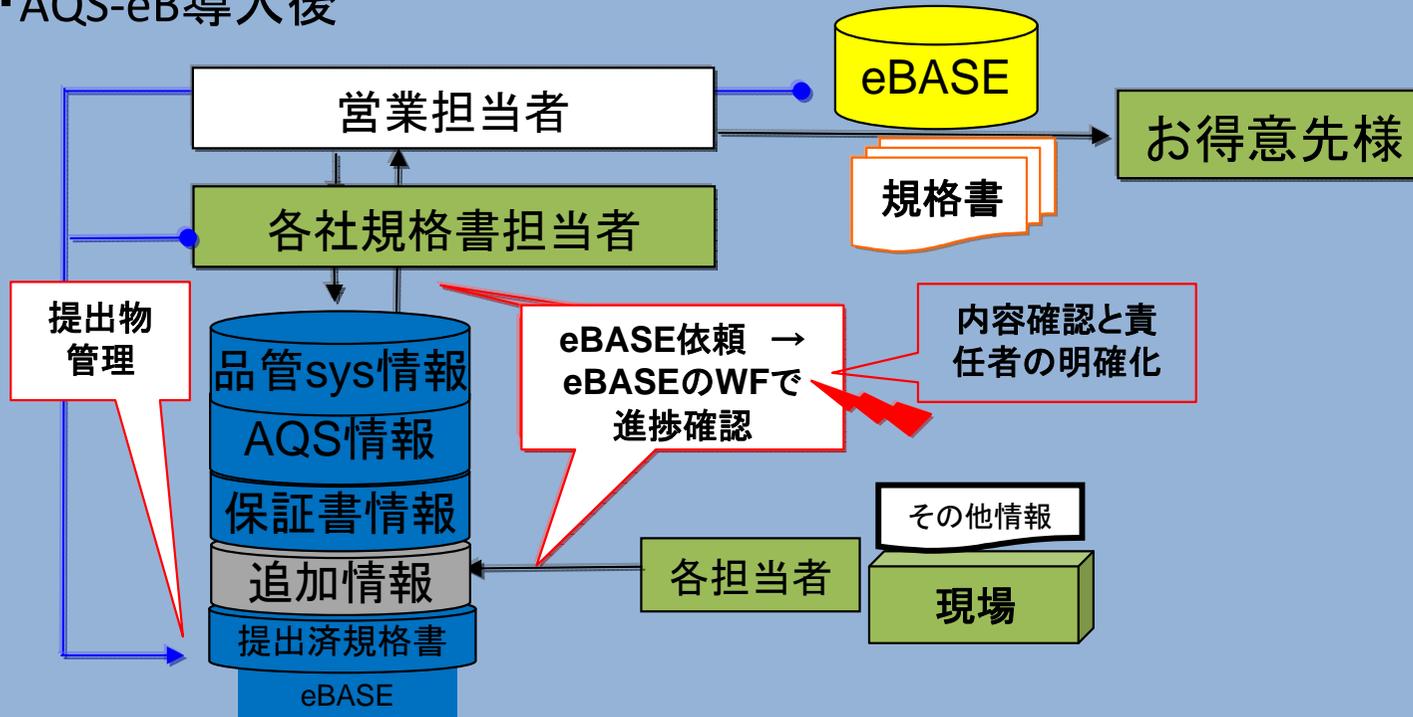
導入前



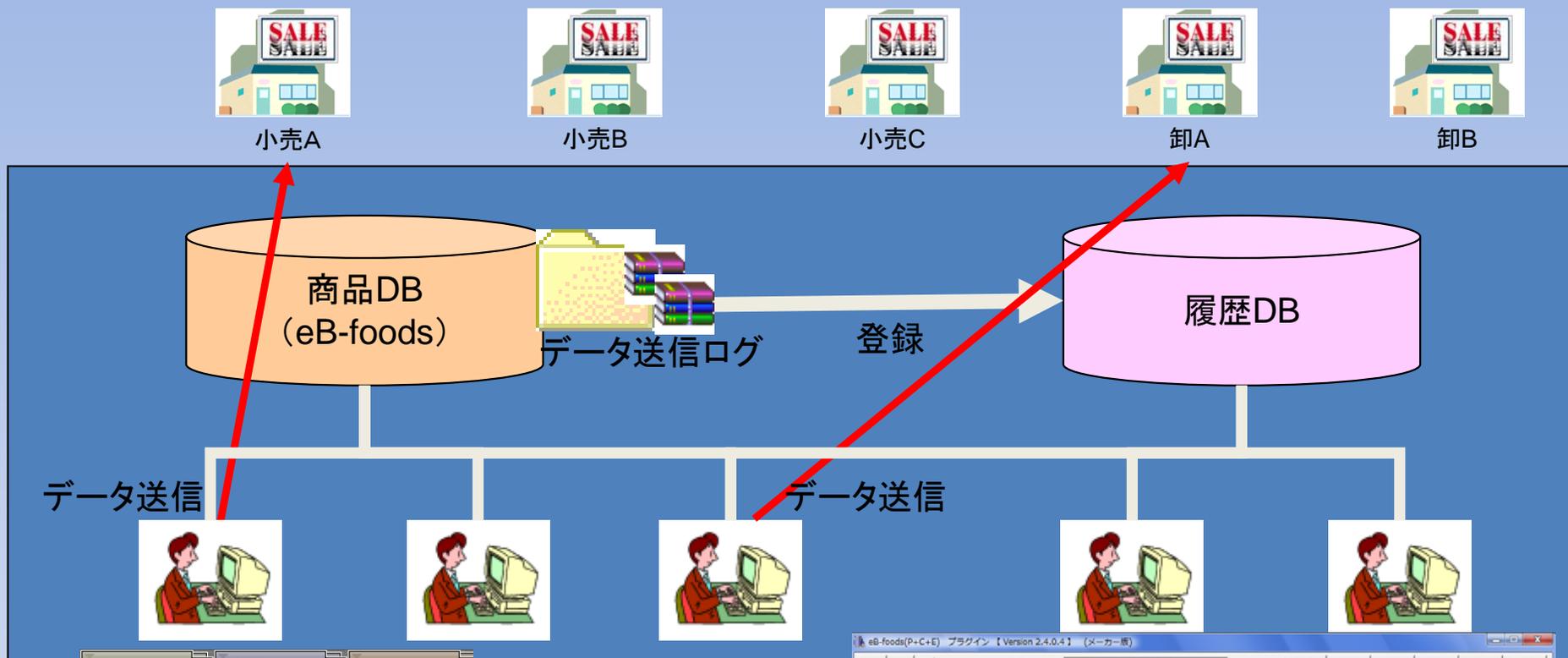
主な変更点

- ・規格書とデータを連携して管理できる
→情報連携で規格書を作成
- ・提出物の一元管理

・AQS-eB導入後



※データ送信～送信履歴機能 概要



The screenshots show the software interface. The left screenshot displays a folder search for '得意先B社' (Customer B) with dates from 2010/10/01 to 2010/10/30. The right screenshot shows a list of transmitted data items, including 'インスタントコーヒー(レッド)' and its ingredients. A callout box points to the list with the text: '送信したデータの内容を表示元データを上書き修正しても、影響されません。' (Even if you overwrite and correct the transmitted data, it will not be affected.)

※「データ出力」にも利用可能にすることの確認要

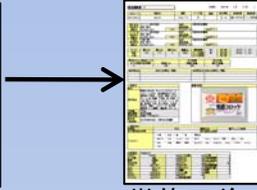
※データ出力～出力(Excelファイル)履歴機能 概要

1, Excel出力

得意先提出フォーマットに出力



微修正前



微修正後
(最終採用物)

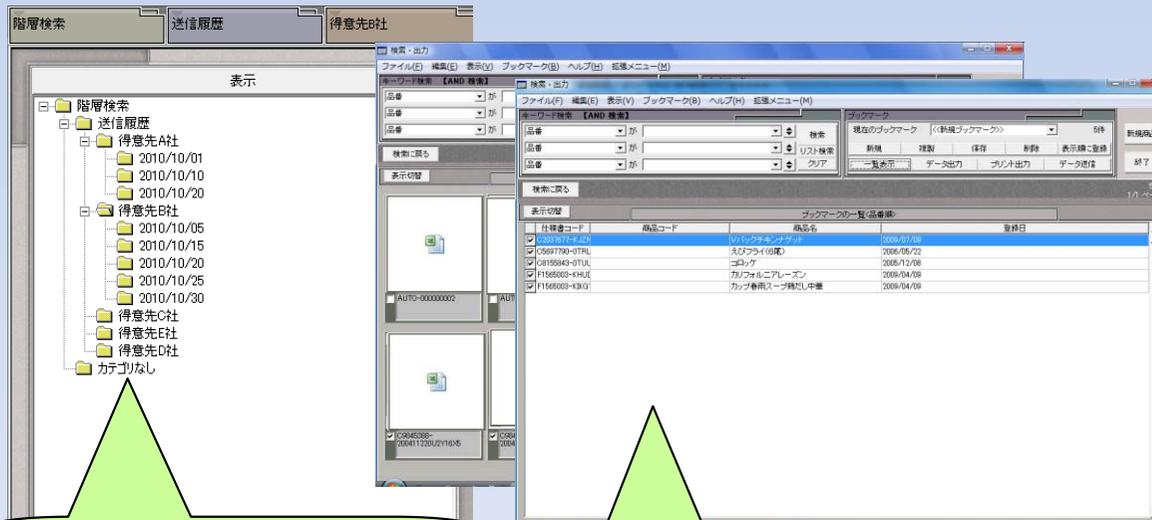
2, Excelファイル履歴登録

得意先提出フォーマット(最終採用)を
WEBからドラッグ&ドロップで履歴DB登録
営業担当者



微修正後
(最終採用)

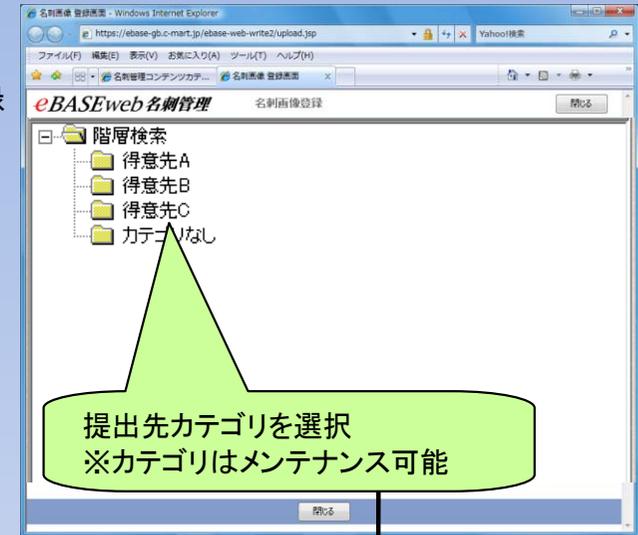
3, 履歴ボリュームの検索・確認



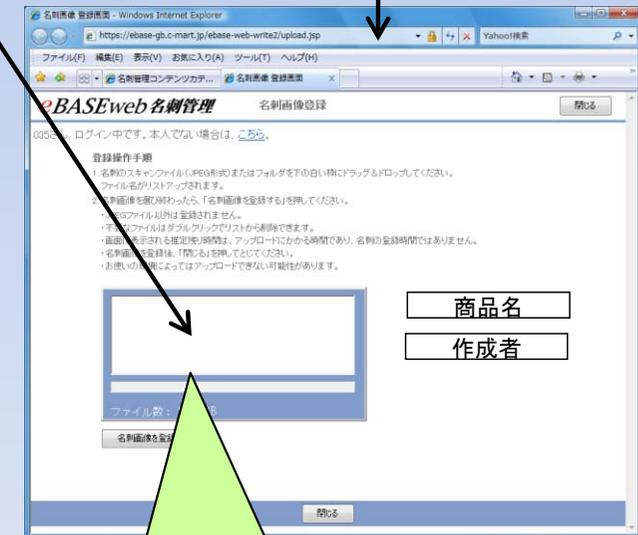
提出先と日付でフォルダ検索

履歴ファイルの一覧を表示

履歴DB登録WEB画面



提出先カテゴリを選択
※カテゴリはメンテナンス可能



ファイルをドラッグ&ドロップで登録
※自動で登録日の日付もカテゴリとして生成されます。

※「データ出力」にも利用可能にすることの確認要

規格書作成に有用な機能

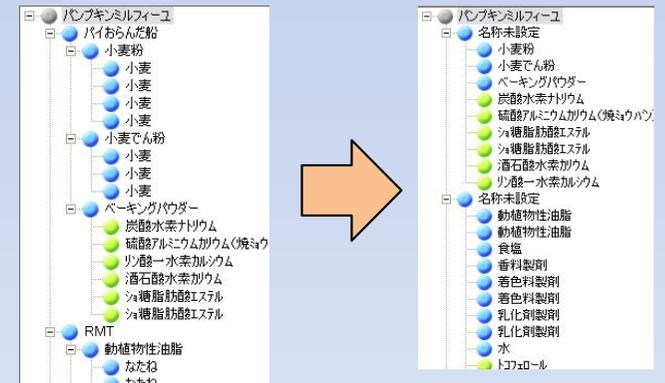
1. ボリューム間データ連携機能

骨格だけ連携させた情報に品質保証書Noをキーに保証書詳細情報を連結



2. 階層編集機能開発

多階層情報を2階層情報に編集し、余計な中間情報を削除した詳細情報への変換



その他eBASEで使用している機能

1. マッピングによる規格書作成

eB-ExcelSetの利用およびexcelマッピング共同開発により、eBASE以外のexcelフォーム規格書への対応

2. マッピングによる見やすい資料作成

社内利用用に必要な情報のみを抜き出した帳票の作成

本日の内容

1. 会社概要 (アンデルセングループ)
2. eBASEサーバーを導入するに至った経緯
3. eBASEシステムの概要
4. 品質保証書
5. 規格書作成
6. 検査DB
7. まとめ

AQS-eB(eBASE)システム概要

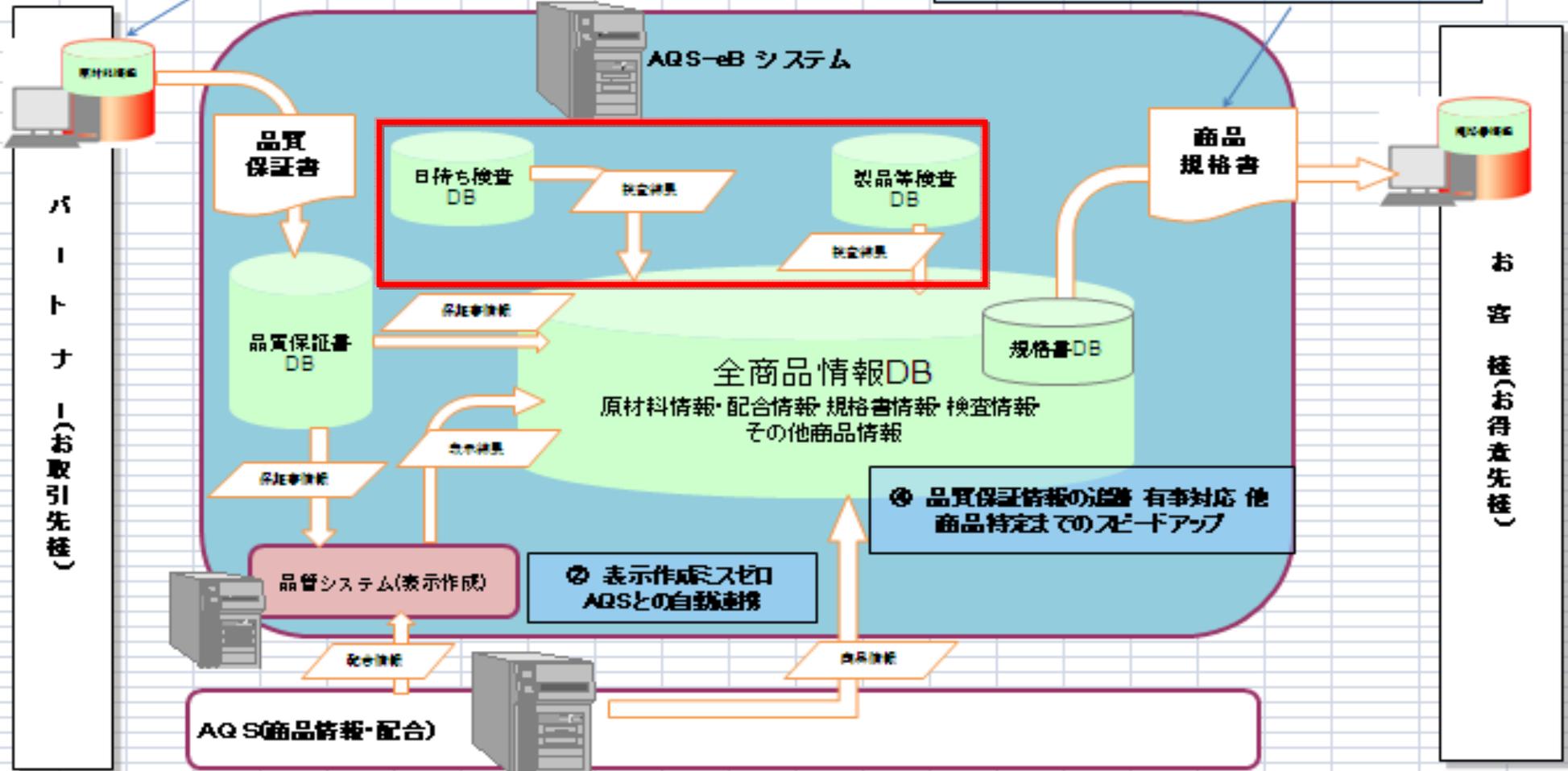
20091209

AQS-eBシステム情報管理について

品質検査 品質管理 AQS-H102

① お取引先様から 品質保証情報を登録いただく
ワンクリック

② お得意先様に対して 規格書の自動作成
データ連携 (事実上の業界標準)



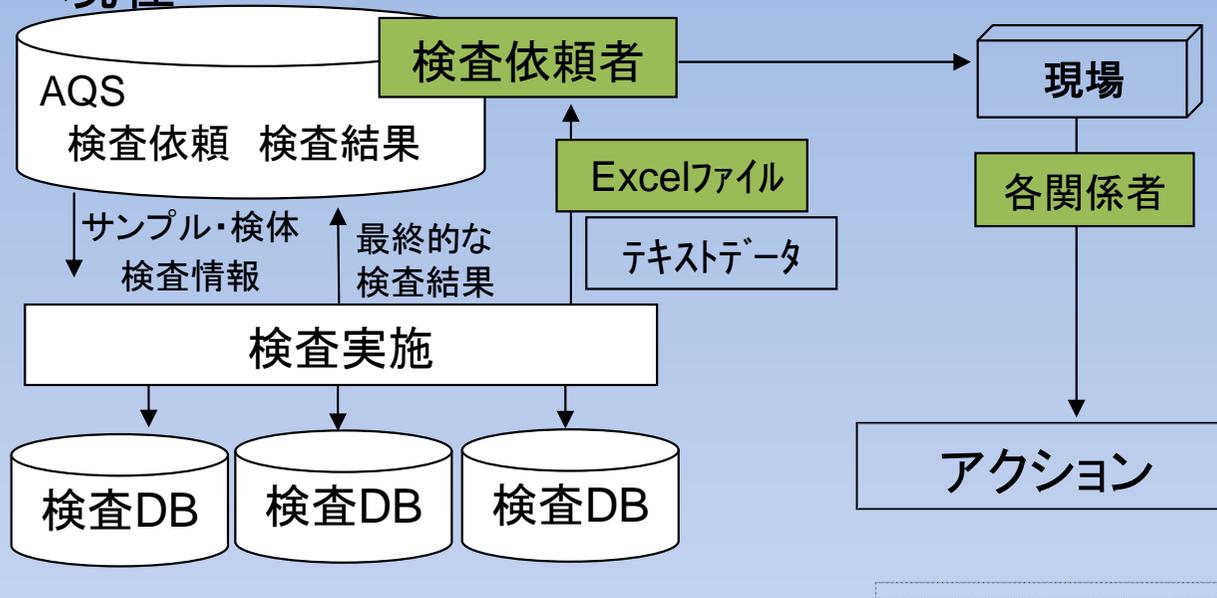
AQS補完システム (eBASE) の活用と効果

- 一元管理 = 情報伝達・精度向上、情報の共有
- データ連携 = ヒューマンエラーの防止、作業効率の大幅アップ
- 全商品情報を利用したの情報検索 = 有事対応の迅速化

- お客様への安全・安心情報の提供
- 営業、開発、現場の支援

検査について (日持ち検査について)

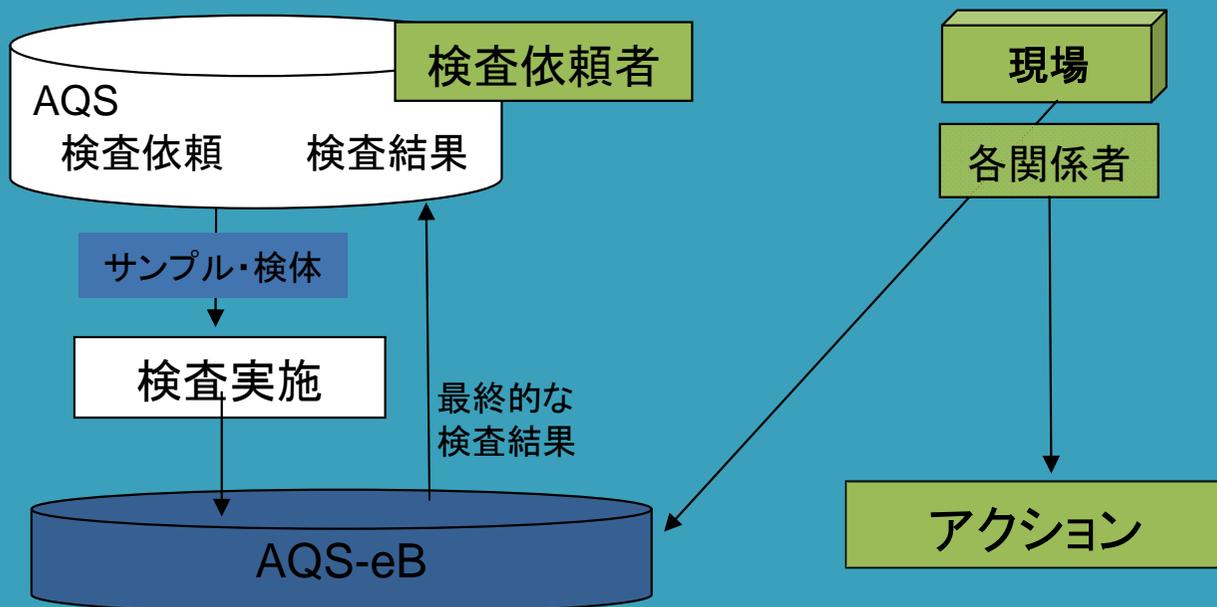
• 現在



・主な変更点

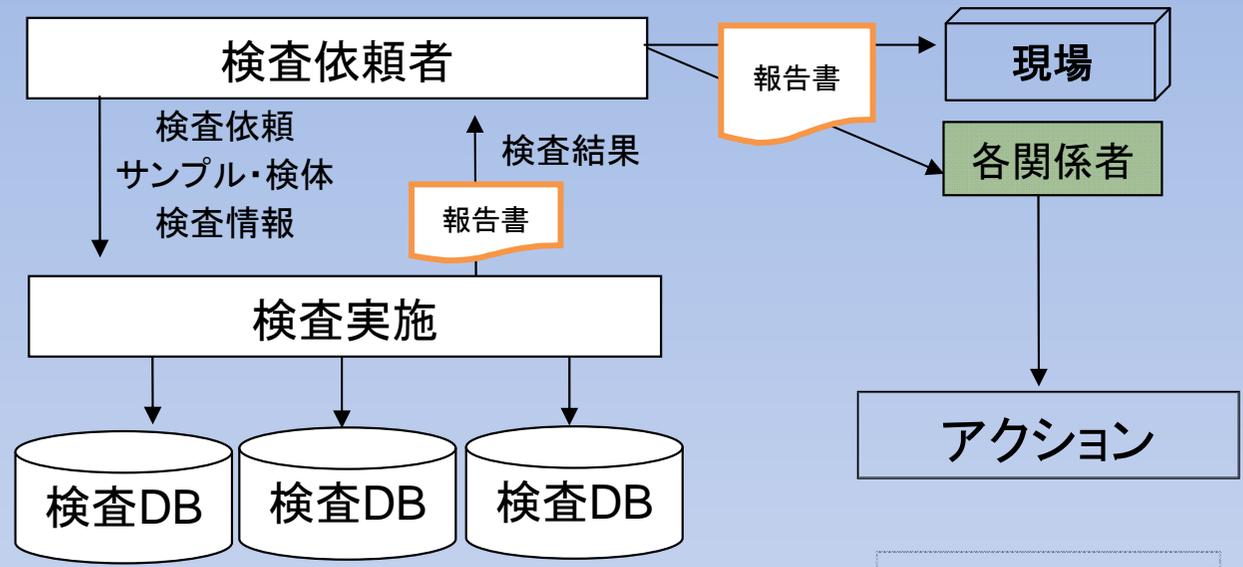
- ・検査の進捗や結果を確認できる
- ・データを一元化することで離れた拠点の検査データも確認可能
- ・データ検索を向上させ検証可能
→改善・改良の根拠データ

• AQS-eB導入後



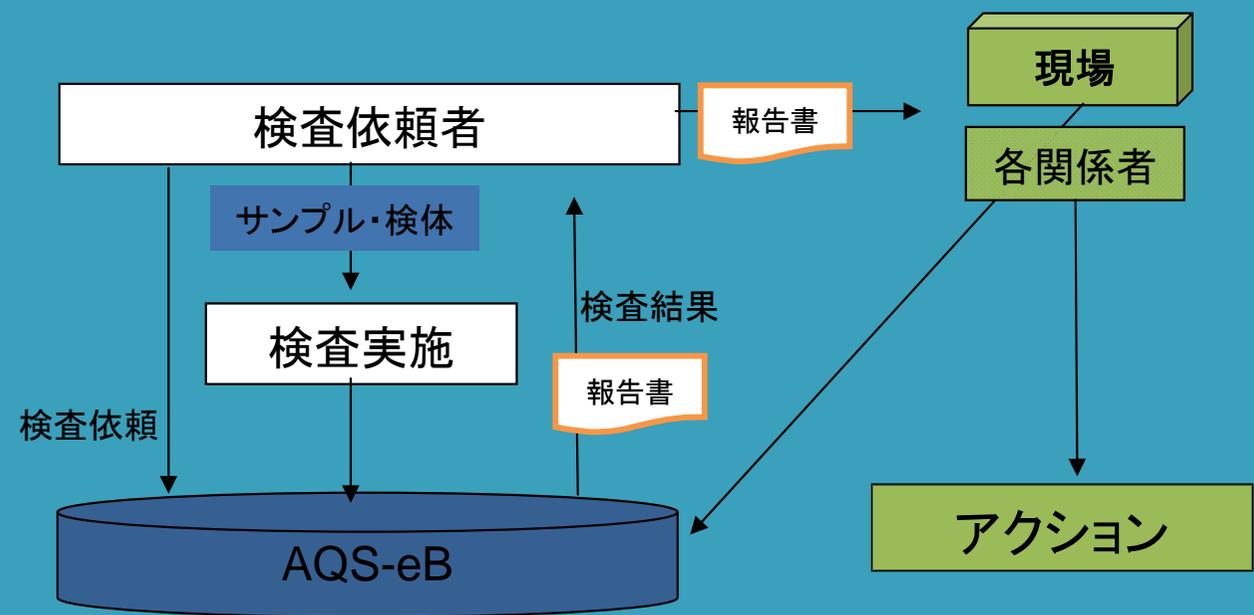
検査について (日持ち以外の検査について)

● 現在



- ・主な変更点
- ・検査の進捗や結果を確認できる
- ・データを一元化することで
離れた拠点の検査データも確認可能
- ・データ検索を向上させ検証可能
→改善・改良の根拠データ

● AQS-eB導入後



まとめ……eBASE化による効果

1. データ連携により、

- ①ヒューマンエラーを解消
- ②紙印刷減少
- ③資料整理・準備作業軽減

2. 情報の一元管理により、

- ①検査情報も含めた情報の共有化
(ユーザー権限管理が可能のため)
- ②有事対応(調査)力向上



ANDERSEN GROUP

ご静聴ありがとうございました。

<http://www.andersen-group.jp/>